

「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」実施経過(1/6)

	協議会	担当者会議	WG (ワーキンググループ)				WS (ワークショップ)等
			浸水危険度マップ 【モデル市:草津市】	避難の目安となる指標 【モデル市:野洲市】	災害時要援護者支援 ※出前講座形式	土地利用のあり方 ※出前講座形式	
平成16年							
8月	第1回 学識経験者及び ・協議会の進め方、運営形式について						
9月		第1回 (04.9.7) 国、県、全市 ・「水害に強い地域づくりのために何が できるか」について、防災・農政・都市計画の					
10月		第2回 (04.10.27) 国、県、全市 ・土木部局を加えた4グループによる課題抽 出と解決に向けた作戦について討議。 「壊滅的被害(自分で守る)」					
11月		第3回 (04.11.1) 国、県、全市 ・抽出された作戦をもとに、行動計画書の作					
12月		第4回 (04.12.2) 国、県、全市 ・行動計画書(1次案)の作成、発表。					
平成17年							
1月							
2月							
3月							
4月	第2回 学識経験者及び ・協議会の行動計画書の承認						
5月							
6月							
7月							
8月		第1回 (05.8.4) 国、県、全市 ・昨年度の経過の報告 ・今年度の実施方針					
9月		第2回 (05.8.31) 国、県、全市 ・協議会の進め方および検討内容について ・浸水実績に関する各市からの報告 ・情報伝達の見直しに関するチェック事項					
10月							
11月		第3回 (05.10.27) 国、県、全市 ・ハザードマップの作成支援について ・中小河川浸水実績について ・ため池の防災対策について(市からの報告)					

※赤字については検討成果等、概要等について別紙に整理。

「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」実施経過(2/6)

	協議会	担当者会議	WG (ワーキンググループ)				WS (ワークショップ)等
			浸水危険度マップ 【モデル市:草津市】	避難の目安となる指標 【モデル市:野洲市】	災害時要援護者支援 ※出前講座形式	土地利用のあり方 ※出前講座形式	
平成18年	12月	第3回 学識経験者及び ・平成17年度の検討項目の設定 ①浸水危険度マップの作成 ②避難勧告技術基準の検討 ③情報伝達の見直し検討 ④ハザードマップの作成支援 ・中小河川の当面の浸水対策、ため池の防災対策に関する各市からの報告					
	1月		第1回 (06.1.11) 国、県、草津市 ・浸水危険度マップの概要説明 ・今後のスケジュール				
	2月		第2回 (06.1.30) 国、県、草津市 ・浸水危険度マップの利用方法に関する協 第3回 (06.2.13) 国、県、草津市 ・浸水危険度マップ原案(案)の提示				
	3月		第4回 (06.2.20) 国、県、草津市 ・浸水危険度マップ原案の提示				
	4月	第4回 学識経験者及び ・「平常時の行政活動を通じた浸水被害の軽減」に関する検討の報告 →浸水危険度マップ検討結果 ・「緊急時の円滑な避難のための検討」に関する報告	第5回 (06.2.23) 国、県、全市 ・浸水危険度マップについて ・情報伝達の見直しについて				
	5月		第6回 (06.3.20) 国、県、全市 ・情報伝達の見直しについて				
	6月						
	7月		第1回 (06.7.11) 国、県、全市 ・昨年度の経過報告 ・平成18年度の実施方針 ・浸水危険度マップ(洪水ハザードマップ)作成方法について ・住民意見聴取方法について(情報提供) ・情報伝達の検証に関する実施の了解 ・避難の目安となる指標を検討 ・モデル市の選定				
	8月						
	9月		第2回 (06.9.7) 国、県、全市 ・第5回協議会資料の確認 ・草津市域浸水のおそれのある区域図の確認				
平成19年	10月	第5回 学識経験者及び ・平成18年度の取組事例の紹介 草津市域浸水のおそれのある区域図及び条例紹介 ・平成18年度の実施方針 ①今年度の検討事項及びスケジュール ②浸水危険度マップ(洪水HM)作成 ③情報伝達、情報内容の見直し ④避難勧告技術基準(避難の目安となる指標)作成 ⑤浸水危険度マップ(高頻度版)の公表と活用 ⑥都市計画のマスタープランへの反映について ⑦危機管理演習について ・草津市からのWSについての報告	第1回 (06.10.18) 国、県、草津市 ・本年度の検討内容の確認			第1回 草津市HM作成WS ・浸水危険度マップの目的、使用方法の説明 ・避難ルート等の検討を実施	
	11月		第2回 (06.11.21) 国、県、草津市 ・洪水ハザードマップの検討	第1回 (06.11.7) 国、県、野洲市 ・本年度の検討内容の確認		第2回 草津市HM作成WS ・第1回での検討結果から作成したものをベースに、さらに避難	
	12月		第3回 (06.12.5) 国、県、全市 ・情報伝達、情報内容に関する中間報告			第3回 草津市HM作成WS ・これまでの検討結果を反映した浸水危険度マップに対し、全体	
	1月		第3回 (06.12.21) 国、県、草津市 ・洪水ハザードマップの成果、イメージ確認 第4回 (07.1.18) 国、県、草津市 ・洪水ハザードマップの確認	第2回 (06.12.22) 国、県、野洲市 ・避難の目安となる指標(中間報告) 第3回 (07.1.11) 国、県、野洲市 ・WGとしての避難の目安(案)の設定			
	2月	第6回 学識経験者及び ・浸水危険度マップ(洪水HM)の検討支援 ・浸水危険度マップ(高頻度詳細版)の報告 ・情報伝達・情報内容についての報告 ・避難の目安となる指標についての報告 ・自主防災組織の活性化、要援護者支援体制に関する検討の方向性、課題 ・危機管理演習に関する構想	第4回 (07.2.19) 国、県、全市 ・情報伝達、情報内容に関する見直しのまとめ ・第6回協議会の資料確認 ・危機管理演習の概要確認				
	3月						

※赤字については検討成果等、概要等について別紙に整理。

「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」実施経過(3/6)

	協議会	担当者会議	WG (ワーキンググループ)				WS (ワークショップ)等
			浸水危険度マップ 【モデル市:草津市】	避難の目安となる指標 【モデル市:野洲市】	災害時要援護者支援 ※出前講座形式	土地利用のあり方 ※出前講座形式	
平成20年	4月	第7回 学識経験者及び ・情報伝達・情報内容の見直し案の提示 ・ため池の防災対策について ・次年度の検討項目案の提示→了承 ・危機管理演習実施方法案の提示(湖南地域)	第5回 (07.3.26) 国、県、全市 ・危機管理演習に関する内容確認 ・第7回協議会の資料確認				
	5月						行政内情報伝達演習 (07.5.14) 国、県、関係市 草津市洪水避難訓練 (07.5.27)
	6月						協議会、国、県、草津市 以下の4テーマについて訓練実施 ・洪水避難訓練 ・水防訓練 ・洪水に対する体験と学習 ・行政内情報伝達演習
	7月		第1回 (07.7.11) 国、県、全市 ・平成19年度の検討項目の確認 ・第8回協議会の資料確認				行政内情報伝達演習 (07.6.12) 国、県、関係市 07.5.14演習内容に関し一部再演習
	8月		第2回 (07.8.6) 国、県、全市 ・第8回協議会の資料確認 (修正箇所)				
	9月						
	10月						
	11月						
	12月	第8回 学識経験者及び ・行政内情報伝達演習 (結果報告) ・洪水避難訓練 (草津市) の結果報告とこれを踏まえた情報内容の修正案提示 ・湖南5市の水防法第15条の対応状況 ・土地利用のあり方に関する検討のすすめ方について ・流域治水基本方針検討経過(滋賀県報告)					
	1月						
	2月						
	3月		第3回 (08.2.21) 国、県 ・土地利用のあり方検討 ・出前ワーキングの進め方				国、県、市 ・事務局が各市に出向き実施 ①栗東市 08.3.17 ②野洲市 08.3.19 ③大津市 08.3.19 ④草津市 08.3.20 ⑤守山市 08.4.30 ・各市の都市計画・農政部局を含め、具体的に設定した危険箇所
4月							
5月		第1回 (08.5.19) 国、県、全市 ・土地利用のあり方検討 ・災害時要援護者支援対策の検討				行政内情報伝達演習 (08.5.13) 国、県、関係市	
6月		第2回 (08.6.27) 国、県、全市 ・土地利用のあり方検討 ・災害時要援護者支援対策の検討					
7月							

※赤字については検討成果等、概要等について別紙に整理。

「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」実施経過(4/6)

	協議会	担当者会議	WG (ワーキンググループ)				WS (ワークショップ)等
			浸水危険度マップ 【モデル市:草津市】	避難の目安となる指標 【モデル市:野洲市】	災害時要援護者支援 ※出前講座形式	土地利用のあり方 ※出前講座形式	
平成21年	8月	第9回 学識経験者及び ・行政内情報伝達演習(結果報告) ・水害に強い土地利用のあり方のまとめ ・流域治水基本方針検討経過(滋賀県報告) ・災害時要援護者支援対策(検討項目提示)	(08.8.8) ・水害に強い土地利用や住まい方に向けての 浸水マップを用いた効果的な取組について				
	9月						
	10月	第3回 (08.10.1) 国、県、全市 ・災害時要援護者支援対策の検討 ・浸水危険度マップ活用及び普及策の検討					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
	4月					国、県、市 ・事務局が各市に出向き実施 ①守山市 09.3.19 ②大津市 09.3.25 ③野洲市 09.3.26 ④栗東市 09.3.27	
	5月						
	6月						
	7月						
8月					国、県、市 ・事務局が市に出向き実施 ④草津市 09.8.10 ・市の避難支援対策等の現状の 調査(聞き取り)		
9月							
10月							
11月							

※赤字については検討成果等、概要等について別紙に整理。

「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」実施経過(5/6)

	協議会	担当者会議	WG (ワーキンググループ)				WS (ワークショップ)等
			浸水危険度マップ 【モデル市:草津市】	避難の目安となる指標 【モデル市:野洲市】	災害時要援護者支援 ※出前講座形式	土地利用のあり方 ※出前講座形式	
平成22年	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
平成23年	12月						
	1月	第1回(11.1.25) 国、県、全市 ・協議会の経過について ・協議会の取り組みについて ・災害時要援護者支援に関する検討について				国、県、市 ・事務局が市に出向き実施 ①野洲市 11.3.22 ②守山市 11.3.23 ・災害時要援護者支援に関する事務局からの説明と意見交換 -災害時要援護者支援への取り組み状況について -中小河川や内水被害も含めた避難判断指標について -避難判断準備情報等の発令の具体的な伝達方法について -福祉関係者に向けた出前講座のメニュー内容【VRの紹介】に	
	2月						
	3月						

※赤字については検討成果等, 概要等について別紙に整理.

「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」実施経過(6/6)

	協議会	担当者会議	WG (ワーキンググループ)				WS (ワークショップ)等
			浸水危険度マップ 【モデル市:草津市】	避難の目安となる指標 【モデル市:野洲市】	災害時要援護者支援 ※出前講座形式	土地利用のあり方 ※出前講座形式	
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月		第1回(11.10.25) 国、県、全市 ・協議会規約の改正、委員構成(案)について ・協議会の経過、経緯のおさらい ・今後の協議会での検討案件に関する説明と 意見交換 ・提言後の滋賀県の取り組み状況の報告					
11月							
平成24年 12月							
1月							
2月							
3月							

※赤字については検討成果等、概要等について別紙に整理。